



## Beyond KUSS, 2024 !!



### 模試の合格可能性判定に惑わされないように

11月14日(火)、最後の音楽祭でした。10回生のみなさんにとって、どのような記憶が残る音楽祭になったでしょうか。平常授業も残り2週間です。普段の何気ない学校生活も残りの方が圧倒的に少なくなります。下校時に見える夜景もどれだけみることができるといえるのかという感じですね。

No\_13で模試の合格可能性判定について紹介しました。記憶にない人もいるでしょうから、再度確認しておきます。No\_13は共通テスト模試を想定していますが、大学別模試をはじめ、他の模試でも同様です。

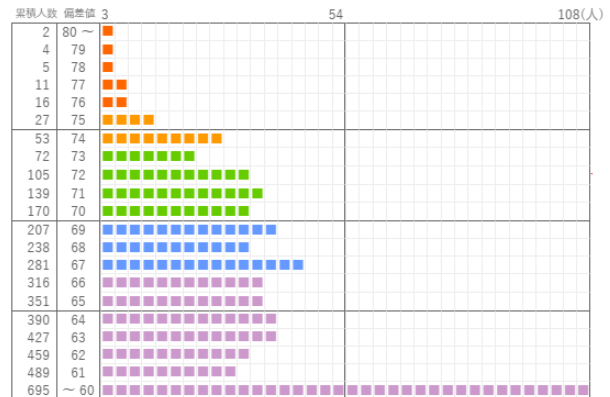
右のグラフは今回(6月)の共通テスト模試で、ある大学・学部志望の偏差値度数分布グラフです。ここは前期日程で約300名を募集します。A判定(合格可能性80%以上)は偏差値76以上16名、B判定(60%以上)は74-75の37名、C判定(40%以上)は70-73の117名、D判定(20%以上)は67-69の111名、E判定(20%未満)は66以下の414名です。志望者695名の約6割がE判定です。模試では、過半数がE判定です。D判定も非常に上位であると理解してください。B判定以上でないと合格できないという思い込みは捨てる必要があります。もう少しでD判定に届くE判定の人たちにも合格の可能性は十分にあります。E判定だから、D判定だから、他の大学・学部を受験するというのは、馬鹿げたことです。

志望者度数分布

志望者 695人

共通判定 (■=3人)

A判定 B判定 C判定 D判定 E判定



模試の合否判定基準は、前年度のその模試の受験生の大学

受験結果を収集し、右の合否度数分布グラフを作成します。昨年6月の模試で偏差値68の受験生は合否がほぼ同数です。これが合格可能性50%ラインになります。それでは、なぜB判定ラインを68よりも6ポイントも高い74に設定しているのでしょうか。受験産業がすべての受験生の合否状況を収集しているわけではないからです。未知の情報を想像・勘案し合否判定基準を設定します。実際、本校はみなさんの受験結果を受験産業に提供しません。

偏差値68の受験生は今回の模試ではC判定です。B判定でないから出願校を変更するようなことになる、このうえない不幸です。10回生にはそのような事態が発生しないことを祈るばかりです。

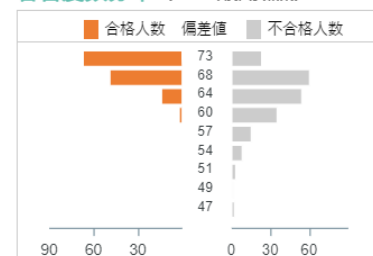
模擬試験を受験する意味はあるのでしょうか。意味あるものになるかは利用次第です。

模試は各業者が本番の試験を想定し、出題・実施します。もちろん本番の試験には及びませんが、出題傾向を知るうえでそれなりの効果があります。また、受験生のなかでの自身の位置を確認することができます。しかし、自身の位置を合格可能性判定だけで判断するのは残念な利用方法のひとつです。

問題に対して自身がどのように解答し、それがどのように採点されたのかを確認しましょう。もちろん不十分な点は、本番までに必ず復習しましょう。

自身が合格ラインを突破するために、どの科目で、どれだけの得点アップが必要か、あるいはどれくらいの勘違いがあってはいけないのか確認しましょう。それらを確認していくことが本番までの解決すべき課題です。自身にとって必要な学習に取り組むことが「第1志望」突破への最良のルートです。体調管理に気をつけ、歩みを進めましょう。

合否度数分布 (2023年度入試結果)



<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS, 2024!』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。

**学年保護者会での質問への回答**

【質問1】出願時のトラブルについて、具体例を教えてください。

(1) 出願締切

- ・web 出願及び受検料決済の締切日
- ・調査書等、紙媒体で送付が必要な場合の締切日(必着・消印有効)
- ・国公立の場合、前期・後期・中期の締切はすべて同じ

(2) 出願

- ・web 出願のため、学科等の選択ミスが生じやすい
- ・私大の場合、調査書1通でいくつも出願できるため、本人が知らない間に保護者が勝手に出願可能。後でもめる可能性あり

【質問2】出願前の三者面談は実施されるのか。

- (1) 多くの生徒は成人であるが、出願に関する保護者の意向確認は必ず必要。それと同時に、生徒の同意なく保護者が勝手に出願しないことの確認も必要
- (2) 進路が確定していない生徒に対しては、原則、12月に生徒及び保護者の意向確認が必要。三者面談をするかどうかは、家庭の状況による
- (3) 生徒のみの面談で終わるのではなく、電話、メール等で保護者にも確認が必要
- (4) 国公立大学の出願について、共通テスト後に変更がある場合、同様に生徒及び保護者の意向確認が必要。確認方法は12月に準じる
- (5) 私大後期入試(2月後半以降に出願)に出願する場合も同様
- (6) 面談スケジュール等については学級担任より生徒へ連絡の予定

【質問3】1月17日(水)~19日(金)は、全く連絡を取ることができないのか。

- (1) 緊急事態の場合は、入学適性検査業務終了後、連絡する場合あり
- (2) 緊急事態とは、「連絡しなければ出願できなくなる」というレベル
- (3) 「第1志望」(出願予定校)の過去の合格最低点を突破するため、二次試験でどれだけの得点が必要であるかを確認し、受験科目の学習計画を考える期間
- (4) 思い悩むくらいなら、気分転換に遊んでおく期間